

にいつ食の陣2010【秋の陣】10月9日(土)から開催!!

月間座 10月 9日(土)～10月24日(日) 参加店舗による食の陣
 当日座 10月17日(日) 新津あおぞら市場と同時開催

にいつ食の陣2010【秋】のご馳走いろいろ

区分	店舗	提供メニュー	区分	店舗	提供メニュー
お食事処	伊右工門	ランチタイム(11:30～13:30)にあつあつの鍋焼味噌ラーメン(ミニライス付雑炊も楽しめます、通常900円)を850円で提供。	菓子・パン	羽入	地域の食材にこだわったお菓子を提供。
	キッチンK	当店特製タレカツ丼と各種定食を100円引で提供。		ひっ越屋	八珍、花でこ、みそまんじゅう、里いもごまんじゅう、ぶち森パウンドケーキを提供。
	ギャラリーカフェ楽	当店おすすめスイーツセット(通常600円)をコーヒー付550円で提供。		ベーカリーイシヤマ	新津バーガー、プチヴェールを使用したパンを提供。数量限定!ノーブル(通常90円)を60円で提供。
	鳥久	飲食でご来店のお客様に当店イチオシ「からあげ」(半身、通常598円)を525円で提供。	リトルアンデルセン	かぼちゃやプチヴェールを使用したパンを提供。	
	はこいわ	ハムチーズカツ定食を500円で提供。単品は300円で提供(他に食事をされる方に限る)。	割烹	割烹一楽	里いもや、かきのもとなど地域食材を使った食の陣会席(コーヒー付)を2,000円で提供。
	毛里多茶屋	プチヴェールえびチャーハンを600円で提供。		割烹おぐま	プチヴェール入りクリームチーズをサーモンで包んだ特性コロッケをメインにした当店オリジナル弁当を1,050円で提供。※要予約
	やき肉小太郎	ランチタイムのみ、焼肉丼を500円、ビビンバを500円、正油ラーメンを400円で提供。		割烹新森	地域食材を使ったお弁当を2,000円で提供。
	レストラン ムッシュ	赤ワインをたっぷり使い地域の季節野菜とじっくり煮込んだブルゴーニュ風オックスステールシチュー、サラダ、パン又はライスを付け1,800円で提供。	割烹樹形屋	秋の材料(プチヴェール豆腐、里いもの筑前煮、鮭の子の正油漬等)を使った弁当を2,000円で提供。	
	わいわいボックス	地域食材を使ったメニューを提供。	寿司	竹寿司	花ちらし丼(通常1,500円)を1,000円で提供。(新津里いも饅頭と味噌汁をサービス)
お食事かごや	ご来店のお客様にマーボーラーメン(通常650円)を550円で提供。	富寿司		花ちらし(プチヴェール入り厚焼玉子入り、通常1,500円)を1,100円で提供。※要予約	
麒麟飯店	マーボメン(通常787円)を500円で提供。他にも平日のみのサービス商品あります。	直寿司		秋の花ちらし(炙りネタが入った花ちらし、一品、みそ汁、デザート付)を1,000円(パンフレット持参で100円引)、秋の得ちらし(炙りネタ全てが入ったちらし、一品、みそ汁、デザート付)を1,575円で提供。	
麺	そば処 善三郎	温かい天ぷらそば(通常1,100円)を800円で提供。※善三郎そば → 検索	夫婦寿司	特別ちらし(通常1,300円)を1,000円で提供。	
	大将ラーメン	ランチタイムに食事をされた方に餃子1皿サービスチケットを1枚プレゼント。	その他	神尾商事	プチヴェール入りコロッケを使用し、花をデザインしたパッケージの弁当を提供。
	多良富久	玉子丼(通常680円)と半ラーメン(通常360円)をセットで800円で提供。※11:30～16:30までの間に限る。		三新軒	地域の食材にこだわった弁当を提供。
	中国菜館 飛鳥	プチヴェール入りカレーラーメンにエビマヨネーズ&点心をセットで1,050円で提供。		新潟森林農園	新米こしひかり、こいびきなど、お米各種全品お買上重量から10%増量。さらにお米を5kgお買上につき、新米こがねもち100%のおこわを1パックサービス。他だご20個お買上につき、新商品「トキ小町」を1個サービス。
	ラーメン ポッポ	塩ラーメンと醤油ラーメン(通常650円)を500円で提供。	にいつフードセンター	新津産プチヴェール使用のプチヴェールコロッケを提供。	
菓子・パン	アベキュー	新津バーガー、ぶち森食パン、ぶち森ベーグル(プチヴェールプレーン、プチヴェール+干柿(八珍柿))、ぶち森シフォンケーキ、ぶち森パウンドケーキ、ぶち森塩クッキーを提供。	原信 新津店	「花の彩り」をイメージした「食の陣陣膳弁当」「食の陣彩り刺身盛り合せ」を特別価格で提供。カフェコーナーにてソフトクリーム(通常1個150円)を2個200円で提供。	
	菓子工房マツサカヤ	プチヴェールと菓の葉ロールケーキを700円、花びるフィナンシェ10ヶを900円、新津スイーツ2010秋バージョンを300円で提供。期間中ハロウィンフェア開催中!	フルーツ&ギフト やまいし	八珍柿(おけさ柿)を2,000円以上お買い上げの方にさつきちゃんスタンプを2倍提供。	
	駿河屋	プチヴェールアイスクリーム、プチヴェールシフォンケーキ、プチヴェール入り里いもあんまんじゅう、揚げたて里いもあんまんじゅうを提供。	帆苺商店	「酒の陣inほかり」と題して「新潟酒の陣」では飲めない蔵本(花越路、鶴の友)のお酒をワンコイン(100円)で2種類各ワングラス(50cc)を試飲(オリジナルおつまみ付)提供。	
	にいつオーサカヤ	プチヴェールのチーズケーキ、里のいもこを使ったケーキを提供。	マルヒコ食品	さば正姜漬、西京漬、粕漬(真空)3切入1袋(通常390円)を298円で提供。	

新潟県モンゴル訪問団紀行①

2010年8月14日(土)～18日(水)

新潟商工会議所 常議員 遠山悦男

(株)ロビンソンサービス取締役会長

8月14日(土)午後5時発
 モンゴル行きチャーター
 便は、我々37名の新潟県
 モンゴル訪問団(団長・
 泉田新潟県知事)を乗せ
 て、新潟空港から一路ウ
 ランバートルへ向かう。

中国・北京・内モンゴ
 ル・ゴビ砂漠・大草原を
 越えて夜9時(現地時間
 は日本より1時間遅れ)
 ウランバートル空港に無
 事着陸。途中、大草原は
 一点の明かりも無かった。
 ウランバートルは約11
 0万人が住むと言いが
 らも大変暗い感じがした。

今回、新潟商工会議所
 から春日副会頭、片岡常
 議員、鈴木事務局長と私
 4人が参加した。
 モンゴルは面積日本の
 4倍、人口は新潟県より
 ちよつと多い約270万
 人、標高平均1,580
 m大草原と砂漠の大地の
 国である。今、大変多く
 の資源の開発が期待され
 ている。郊外では今でも
 オオカミがたくさいる。

翌朝、バスでホテルを
 出発。最初は、ウランバ
 ートルから3km程離れた
 ザイサントルゴイという
 150m程の草原の山に
 登る。そこはロシア、モ
 ンゴル戦勝記念塔が建つ
 丘であった。一望ウラン
 バートル、まるで草原の
 中の映画のセットのよう

な町である。丘の上まで
 すごい住宅ができていた。
 20年前までは人口50万だ
 ったそうだ。国民の65%
 がいまでもゲルに住んで
 いる。記念塔の中のモザ
 イクの絵はノモンハン事
 件を表してあり日本の軍
 旗を踏みつけた絵がある。
 あまりいい感じがしなか
 った。(ノモンハン事件
 は、日本がロシア、モン
 ゴル両軍に大敗した戦い
 である。)近代戦車を装
 備したロシア、旧型装備
 と歩兵中心の日本軍は、
 大敗したが軍部は隠した
 戦いである。
 バスでウランバートル
 から約50km先のウンドウ
 ルド草原、遊牧民の家
 庭を訪問する。果てしな
 い大草原、バスは草原の
 中の道を走る。馬や牛、
 羊の放牧をやっている家
 族である。ゲルともパオ
 とも言う天幕の丸い家に
 住む。驚いた事には、丸
 太の電柱が草原の中をど
 こまでも続いていった。
 テレビとちよつとした
 電化製品が有った。すご
 い夏空の草原の中、家畜
 のフンの匂いと甘酸っぱ
 い馬乳酒の香りがする。
 今は遊牧民は本当に少な
 くなったと言う。大勢の
 皆さんが乗馬で楽しむ。
 特に知事は若いだけにう
 まく乗馬していた。私は
 6回、約30日間ネパール
 山岳地帯(標高約3,0
 00m×4,000m)
 を馬で旅をしている。今
 回乗馬を楽しむにして

た。モンゴルの「こんに
 ちは」はサインバインノ
 と言う。日本語では「三
 杯のう」と覚えると良い。
 馬乳酒は大きなお椀で大
 人も子供も三杯も飲む。
 アルコールは3%、モン
 ゴル人は一日何度も飲む。
 その後、自然史博物館、
 ガンダン寺(チベット仏
 教)等を視察、夕方、日
 本人墓地へ向かう。ウラ
 ンバートル郊外の墓地は、
 白い夏雲がぼつかり浮か
 ぶ草原の丘にあった。満
 州から約1万5千人の抑
 留者が送られ、厳寒のモ
 ンゴルで働かされ、戦後
 約千人の方が亡くなり、
 ここに埋葬された場所だ
 である。
 日本の閣僚として海部
 総理が初めて訪れた。皇
 太子殿下も訪れている。
 知事が代表して献花した。
 私は、ビデオを撮りなが
 ら最後に参拝、終戦後抑
 留された兵隊、
 戦争で戦死する
 ならやむを得な
 いが、理由もな
 くスターリンの
 一言で厳寒の中
 で強制労働され
 大勢の病死者が
 出た。どれほど
 家族や国の事を
 思つて亡くな
 った先人の無念
 さを思うと涙が
 こぼれた。
 夕食は、政府
 宮殿前スパー
 トル広場(19
 21年、モンゴ



ウランバートル市郊外にある日本人墓地

ル革命指導者スフバートルの騎馬像がある。)隣にある新しいホテル17階スカイラウンジで夕食。会場からは遙か大草原も見える。モンゴルブルーの空に夕日が落ちていく。なんとも雄大な夕暮れであった。ウランバートルの市街はなかなかの車のラッシュであった。みんながビールとモンゴルウオッカ、モンゴル料理で話が盛り上がった。日が暮れても蒼い空、三日月が輝く。
 今日一日、片岡さん、鈴木さん両名は、バートルさん(夫婦で新潟に住んでいるモンゴル人。)の案内で、イヘガザル農園を始め花、野菜栽培者を訪問したようだ。片岡さんは飛行機の中でモンゴルの花の勉強をしていた。その後ホテルに帰り、バスタブに入ろうとしたらお湯が出ない。又、鈴木さんは部屋に入ると鍵が開かなくなり25分も部屋に閉じこめられた。